

平成29年度 ジュニア・リーダーだより No. 2

平成29年9月8日発行

宮城県南三陸教育事務所 社会教育担当

ジュニア・リーダー活躍のとき！！

今年の夏も過ぎ去り秋の気配が濃くなってきました。小中学校の行事もこれから学習発表会や文化祭に向けて準備を進めていくことと思います。

さて、管内のジュニア・リーダーの夏は、研修会、各行事への参加と大忙しでしたが、とても充実していました。その活動の様子と魅力を紹介します。

KJL（気仙沼市ジュニア・リーダーサークル）

《初級研修会(7/15 - 16)》

《てつがく探検隊 in 月立》

《夏祭り はまらいんや(8/6)》



今年度の参加者は、30名。先輩の体験を聞いたり、いかだ遊びなど自然体験をしたりしました。また、キャンドルセレモニーを研修生全員でつくり上げました。仲間と協力することのすばらしさを学んだ2日間でした。

八瀬川で生き物観察をし、見つけた生き物を図鑑で確認。体験を通して感じたことを共有しながら、全員で“てつがく対話”をし、自分を磨く機会となりました。

恒例、みなとまつりへの参加です。今年は、KJLの先輩である“マギー審司さん”も参加し、心をついに大いに盛り上がりました。祭りを盛り上げるのもジュニア・リーダーです。かっこいいですね。

MVC（南三陸町ボランティア・サークル）ぶらんこ

《庄内町交流(7/27-29)》

《本別町交流・初級研修会(8/2 - 4)》

《JL 対面式(8/20)》



山形県庄内町と南三陸町の小学生が交流しました。ジュニア・リーダーが活動を盛り上げ、参加児童がますます元気になってきました。ジュニア・リーダーのパワーはすごい！！

北海道本別町の中学生と合同で初級研修会を行いました。一緒にカッター訓練を行い、みんなで心をひとつにして、船を進めました。心の距離が急速に縮まりました。

対面式が始まりました。まず会長からジュニア・リーダーとしての基礎を教えてもらっています。初級研修を終えた5名のうち3名が参加し、さっそく自分のキャンプネームを決めました。

このようにジュニア・リーダー活動の大きな魅力は、“**人（仲間）や地域との交流**”です。これらの活動を通して、協力する素晴らしさを感じることができます。さらに、コミュニケーションする力を伸ばしたり、様々な体験をしたりすることができます。

【報告】

平成29年度ジュニア・リーダー中級研修会

平成29年7月8日（土）～9日（日） 志津川自然の家



研修を終えて9名の仲間と

もとにお話いただきとても心に響きました。また、集団遊びやダンスなど技術研修では、南三陸町ボランティアサークル「ぶらんこ」OB3名を講師に、実践を交え分かりやすく指導いただきました。受講生は先輩のダンスに釘付けでした。

2日目は、「救命講習」と「情報交換会」を行いました。活動中のけがへの対応を学んだり、他のサークルの活動の様子を聞いたり大変有意義な時間でした。

このような経験を通し、ジュニア・リーダーとして、人として大きく成長した2日間でした。

【研修後の感想から】

2日目は救急法の勉強から始まりました。心臓マッサージやAEDは、以前も研修したことがありましたが、忘れかけていたのでとても良い復習になりました。また、骨折したときの対応や、止血する方法を学びました。自分はもちろん家族や友達、ジュニア・リーダーの活躍の場でも活用していきたいです。(中学生男子)



救命講習

この2日間の研修で仲間との楽しさを知ることができました。一緒に勉強する楽しさ、一緒にごはんを食べる楽しさ、一緒におどる楽しさ。どの経験も、中級研修会に参加しなければ経験できなかったでしょう。(中学生男子)



情報交換会

中級研修会で学んだ内容は、JL活動以外でも役に立てるものがいっぱいありました。たとえJLの活動がない時でも、2日間で学んだことは忘れずに、生かしていきたいと思います。そして、JLの活動にもしっかりと生かして、これまで以上にJLの活動にはげんでいきます。(高校生男子)

志津川自然の家 オープンデー

7月17日の海の日に行われました事業にもボランティアスタッフとして参加し、来場者の受付や活動の手伝いをしました。その丁寧な活動振りは、来場者、職員の方々にとっても感謝されました。



参加者対応

開会式での紹介

関心のある方は、次の連絡先まで問い合わせください。いつからでも参加できます。
連絡先 南三陸教育事務所社会教育担当 24-2572(小松)
気仙沼市教育委員会生涯学習課 22-3442(神谷)
南三陸町教育委員会生涯学習課 46-2639(畠山)